

5 水質管理

本章以降においては、便宜上、試験項目及び管理指標について次表の略称を使用する。

試験項目等	略称	試験項目	略称
水素イオン濃度	pH	カドミウム及びその化合物、 カドミウム又はその化合物	カドミウム
溶存酸素量	DO	シアン化合物、全シアン	シアン
生物化学的酸素要求量	BOD	鉛及びその化合物、 鉛又はその化合物	鉛
化学的酸素要求量	COD	亜鉛含有量、 亜鉛及びその化合物	亜鉛
浮遊物質	SS	アルキル水銀化合物	アルキル水銀
窒素含有量	全窒素	ポリ塩化ビフェニル	PCB
燐含有量、リン含有量	全りん	有機リン化合物、 有機燐化合物	有機りん
活性汚泥浮遊物質	MLSS	セレン及びその化合物、 セレン又はその化合物	セレン
活性汚泥有機性浮遊物質	MLVSS	弗素含有量及びその化合物	ふっ素
返送汚泥浮遊物質	RSSS	砒素及びその化合物、 砒素又はその化合物	ひ素
返送汚泥有機性浮遊物質	RSVSS	ニッケル含有量、 ニッケル及びその含有量	ニッケル
活性汚泥沈降率	SV	2-クロロ-4,6-ビス(エチル アミノ)-s-トリアジン	シマジン
汚泥容量指標	SVI	S-4-クロロベンジル=N,N- ジエチルチオカルバマート	チオベン カルブ
汚泥密度指標	SDI	テトラメチルチウラム ジスルフィド	チウラム
生物反応タンク内混合液の 溶存酸素量	MLDO	フェノール類含有量	フェノール類
酸化還元電位	ORP	溶解性マンガン含有量	溶解性 マンガン
酸素利用速度係数	Kr	溶解性鉄含有量	溶解性鉄
好気タンク内混合液の 酸素利用速度	r _r	銅含有量、銅及びその化合物	銅
総括酸素移動容量係数	K _{La}	ノルマルヘキサン抽出物質含 有量、n-ヘキサン抽出物質	油分
蒸発残留物 (汚泥試験に限る)	固形分	六価クロム化合物	六価クロム
強熱減量 (汚泥試験に限る)	有機分	クロム含有量、クロム及び その含有量	全クロム
強熱残留物 (汚泥試験に限る)	無機分	ほう素含有量、硼素含有量	ほう素
化学的酸素要求量にかかる 汚濁負荷量	COD汚濁 負荷量	水銀及びアルキル水銀 その他の化合物、 水銀又はその化合物	総水銀
全窒素にかかる汚濁負荷量	T-N汚濁 負荷量		
全リンにかかる汚濁負荷量	T-P汚濁 負荷量		
生物反応タンク内 固形物滞留時間	SRT		
生物反応タンク内汚泥日令	SA		

(1) 概要

- ◎ 令和3年度の流入下水中のBOD、COD、SS、全窒素及び全りん濃度は下表のとおりである。状況としては令和2年度と比較して概ね同程度となった。
- ◎ 放流水の各濃度及び除去率も下表のとおりである。令和2年度と比較してCOD、SS及び全窒素は同程度であった。BODは高めであったが全りんは低めとなった。除去率は全りん以外は概ね同程度であり、全りんが上昇した。
- ◎ 前年度に引き続き、電力、次亜塩素酸ソーダ、PACを主としたユーティリティ費削減を念頭に操作を行い、効率的な除去を目指した運転管理が年間を通じて行われた。処理条件は年間平均値にて以下のとおりであった。

返送率:30.4%, 送気倍率:3.5, 循環率:28.8%, PAC注入率:0.82mg/L

(PAC注入率は年間使用量を年間処理水量で除したものである。PAC注入を実施した時間があった日は年間で237日であった。)

全系列での生物反応槽攪拌機の間欠運転や運転台数削減、及び循環ポンプの通日停止(主に夏季)・返送率の削減運転・加圧濃縮槽稼動池数削減運転等を主とした電力使用量削減運転を行った。令和3年度は、No.1卵形消化槽浚渫工事に伴う消化ガス発生量減少により、適宜灯油の使用にて焼却設備の運転を行ったことによる燃料使用量増加と、放流量減少の影響により、エネルギー原単位は前年度比で+2.2%であった。(電力使用量は-0.4%)

- ◎ 放流水の有害物質の排水基準項目や排出ガス・悪臭・産業廃棄物にかかる有害物質溶出試験等について、基準値の超過はなかった。汚濁負荷量については8月14日、15日に流入下水量が40万 m³/日以上と想定流入水量(日最大流入水量)を大幅に上回り、8月14日、15日のりん汚濁負荷量が総量規制を超過した。また、10月27日、11月24日に全りんの管理基準値(1.60mg/L)を超過した。

項	目	単 位	令和 3年度	令和 2年度	平成 31年度
流 入 下 水	BOD	(mg/L)	125	118	125
	COD	(mg/L)	73.3	70.5	74.3
	SS	(mg/L)	90	85	92
	全窒素	(mg/L)	23.4	22.6	24.3
	全りん	(mg/L)	2.59	2.51	2.66
放 流 水	BOD	(mg/L)	2.5	2.1	3.9
	COD	(mg/L)	7.5	7.6	8.6
	SS	(mg/L)	<1	<1	<1
	全窒素	(mg/L)	7.8	7.7	9.9
	全りん	(mg/L)	1.10	1.20	1.26
除 去 率	BOD	(%)	98.0	98.2	96.9
	COD	(%)	89.8	89.2	88.4
	SS	(%)	100	100	100
	全窒素	(%)	66.7	65.9	59.3
	全りん	(%)	57.5	52.2	52.6

(2). 試験内容

ア 試験内容
 (ア) 水処理関係

試験名	試験回数	試料名	試験項目
平常試験1	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、 BOD(流入下水、放流水のみ)、 炭素系BOD(放流水のみ)、 COD、SS、大腸菌群数(流入下水、放流水のみ)、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)
平常試験2	2～3回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、COD、SS、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 大腸菌群数(流入下水、放流水のみ)
平常試験3	1回/週	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、 BOD(流入下水、放流水のみ)、 炭素系BOD(放流水のみ)、 COD、SS、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)
中試験	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、BOD、 炭素系BOD(流入下水、分配井流出水、初沈流出水を除く)、 溶解性BOD(放流水を除く)、COD、 溶解性COD(放流水を除く)、蒸発残留物、 強熱減量、SS、 大腸菌群数(分配井流出水を除く)、 全窒素、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、有機性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、アルカリ度、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 塩化物イオン、よう素消費量(流入下水のみ)、 硫酸イオン(流入下水のみ)

(ア) 水処理関係 (続き)

試験名	試験回数	試料名	試験項目
富栄養化試験	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、全窒素、アンモニア性窒素、 亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、有機性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 塩化物イオン
活性汚泥試験	2回/週	生物反応槽混合液 返送汚泥	水温、MLSS、MLVSS、SV、SVI、 MLVSS/MLSS(%）、SDI、 浮上時間、pH(混合液は入口、出口)、 MLDO(混合液のみ、入口、出口)、 ORP(混合液のみ、入口、出口)
活性汚泥試験(Kr、r _r 等)	随時 (注1)	生物反応槽混合液	水温、Kr、r _r 、K _{La} 、MLSS、MLDO Kr [*] (ATU)、r _r (ATU)、K _{La} (ATU) (いずれも混合液、出口のみ)
活性汚泥生物試験	随時 (注2)	生物反応槽混合液	活性汚泥生物の定性
活性汚泥生物試験	1回/月 系列毎	生物反応槽混合液	活性汚泥生物の定量

(注1) 水処理状況が悪化傾向にあると判断されるときに実施する。

(注2) 概ね1回/月で実施(定量試験)するほかに、水処理状況が悪化又は回復傾向にあると判断されるときに実施する。(定性試験)

※ATUとはアリルチオ尿素の事であり、硝化作用を制御した分析に用いる試薬を指す。

(イ) 汚泥処理関係試験

試験名	試験回数	試料名	試験項目
汚泥・返送水試験	2回／月	汚泥 重力式濃縮槽： 濃縮汚泥 加圧浮上式濃縮槽： 濃縮汚泥 消化タンク： 円形一次移送汚泥 No.1卵形移送汚泥 No.2卵形移送汚泥 円形二次消化汚泥 脱水機： 供給汚泥 脱水ケーキ	温度(脱水ケーキを除く)、 pH(脱水ケーキを除く)、 固形分、含水率(脱水ケーキのみ)、 有機分、無機分、 アルカリ度(脱水ケーキを除く)、 揮発性有機酸(供給汚泥、脱水ケーキを除く)
		返送水 重力式濃縮槽： 分離液 加圧浮上式濃縮槽： 分離液 消化タンク： 脱離液 脱水機： 脱水ろ液 汚泥焼却炉： 焼却排水 急速ろ過棟： 急ろ洗浄排水	水温、pH、COD、蒸発残留物、 強熱残留物、強熱減量、SS、 溶解性物質、アルカリ度
汚泥・返送水中試験	4回／年 (毎四半期)	汚泥 汚泥・返送水試験 (汚泥)に同じ	温度(脱水ケーキを除く)、 pH(脱水ケーキを除く)、 固形分、含水率(脱水ケーキのみ)、 有機分、無機分、全窒素、全りん、 アルカリ度(脱水ケーキを除く)、 揮発性有機酸(供給汚泥、脱水ケーキを除く)
		返送水 汚泥・返送水試験 (返送水)に同じ 総合返送水	水温、pH、BOD、炭素系BOD、COD、 蒸発残留物、強熱残留物、強熱減量、 SS、溶解性物質、全窒素、 アンモニア性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、アルカリ度
消化ガス試験	1回／月	円形一次消化タンク No.1卵形一次消化タンク No.2卵形一次消化タンク 円形二次消化タンク 脱硫設備入口 脱硫設備中間 脱硫設備出口	メタン、水素、二酸化炭素、酸素、 窒素、硫化水素

(ウ) その他の試験

試験名	試験回数	試料名	試験項目
有害物質等 試験	2回/月 流入下水で 指定の項目 については 4回/年	流入下水 放流水	カドミウム、シアン、有機りん、鉛、六価クロム、 ひ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、 トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、 ジクロロメタン、四塩化炭素、 1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チラウム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ほう素、 ふっ素、ノルマルヘキサン抽出物質含有量 フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、 溶解性マンガン、全クロム、ニッケル、 1,4-ジオキサン、BOD、COD、全窒素、 全りん、SS、大腸菌群数
管渠下水水質 試験	2回/年	東幹線： 東部 北向日 南向日 羽束師 西淀 No.7-1 西淀 No.7-2 西幹線： 西部 西長岡 中央長岡 東長岡 南長岡 南幹線： 大山崎	pH、BOD、SS、ヘキサン抽出物質※、 全窒素、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、全りん、よう素消費量、 硫酸イオン、フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、 溶解性マンガン、全クロム、ニッケル、カドミウム、 シアン、有機りん、鉛、六価クロム、ひ素、 総水銀、PCB、トリクロロエチレン、 テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、 四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、 1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ほう素、 ふっ素、1,4-ジオキサン (以上、全測定地点)
微量有機 塩素化合物 等試験	4回/年 (毎四半期)	放流水	クロロホルム、 ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、 ブロモホルム、総トリハロメタン、 (以上、トリハロメタン) クロロホルム生成能、 ブロモジクロロメタン生成能、 ジブロモクロロメタン生成能、 ブロモホルム生成能、 総トリハロメタン生成能 (以上、トリハロメタン生成能) アルミニウム、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、 トリクロロ酢酸、臭素酸、ホルムアルデヒド、 陰イオン界面活性剤、非イオン界面活性剤、 水温、pH

※ ヘキサン抽出物質については鉱物油類と動植物油脂類に分けて結果表示

(ウ) その他の試験 (続き)

試験名	試験回数	試料名	試験項目
脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質試験	2回/年 (夏・冬期) 試料・項目により 1回/年	溶出試験: 埋立処分(海面除く) 沈砂 し渣 脱水ケーキ 脱硫剤(2種類) ボエフ(年1回) 溶出試験: 埋立処分 焼却灰 灰抜取 含有試験: 沈砂 し渣 脱水ケーキ 焼却灰 灰抜取	溶出試験: カドミウム、シアン、有機りん、鉛、六価クロム、 ひ素、総水銀、アルキル水銀、 PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、 ジクロロメタン、四塩化炭素、 1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、1,4-ジオキサン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン 含有試験: ヘキサン抽出物質、けい素、アルミニウム、鉄、 カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウム、 チタン、りん、マンガン、塩素、クロム、鉛、ひ素、 セレン(以上、脱水ケーキ、焼却灰、抜取灰[年1 回]) 含水率、硫黄、熱しゃく減量 硫黄、ダイオキシン類、水銀 (以上、脱水ケーキ、焼却灰、抜取灰) 含水率、水銀 (以上、沈砂、し渣[年1回])
排ガス等試験	1~2回/年 ダイオキシン 類は1回/年	[ダイオキシン類] (夏期のみ) 3号焼却炉排出口 (煙突入口) 流入下水 放流水 返送水 [排ガス] 加温用ボイラー No.1温水ボイラー No.2温水ボイラー 3号焼却炉排出口 (煙突入口)	[ダイオキシン類] (3号焼却炉排出口、流入下水、放流水、 返送水) [排ガス] 排ガス温度、排ガス流速、水分量、 組成等(二酸化炭素、一酸化炭素、 酸素、窒素) 排ガス流量(湿り)、排ガス流量(乾き)、 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物 (以上、各ボイラー、3号焼却炉排出口) 塩化水素、シアン化水素、硫酸、ふっ素、 ひ素、水銀、全クロム、亜鉛、 (以上、3号焼却炉排出口のみ)
CODとUVの 相関試験	1回/年	放流口 UV計	COD (UV計の計測値とCOD実測結果より 直線回帰換算式と散布図を作成し、 相関・分散検定を行う)

(ウ) その他の試験 (続き)

試験名	試験回数	試料名	試験項目
クリプトスポリジウム試験	4回/年	放流水	クリプトスポリジウム
作業環境中のダイオキシン類試験	2回/年 (夏・冬期)	3号焼却炉-灰搬出 作業場所 脱水機棟2階 中央管理室	作業環境中のダイオキシン類として ガス状ダイオキシン類 粒子状ダイオキシン類 ガス状ダイオキシン類+粒子状 ダイオキシン類 (但し、冬期は粉塵濃度のみの測定とし、夏期に求めたD値を用いて濃度を算出する)
悪臭物質等試験	1回/年 (夏期)	敷地境界 排気ファン出口 脱臭装置: 入口 出口 作業環境: 沈砂池等 脱水機棟 排水中の悪臭: 放流水	天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質、14物質、アセトアルデヒド、プロピオン酸 (以上、第一ポンプ棟脱臭装置入口、出口、加圧脱臭装置No.1、No.2、出口、焼却炉脱臭装置入口、出口) 天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質 (以上、A,B系脱臭装置入口No.1、No.2、出口、C,D系脱臭装置入口No.1、No.2、出口、沈査し渣処理棟脱臭装置入口、出口) 天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質、プロピオン酸、2物質 (以上、沈砂池排気ファン出口、E系脱臭装置入口、出口濃縮棟重力脱臭装置入口、出口) 天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質、プロピオン酸 (以上、脱水機棟脱臭装置入口No.1、No.2、出口) 天候・気温・温度、湿度、風向・風速、硫化水素等6物質、アセトアルデヒド、プロピオン酸、2物質 (以上、旧五間堀川付近敷地境界、ゲート棟北側敷地境界、濃縮棟西側敷地境界、焼却炉西側敷地境界、塩素混和池南側敷地境界、水処理棟東側敷地境界急速ろ過棟東側敷地境界、公園駐車場東側敷地境界) 天候・気温・温度、流速・流量、排水中の悪臭4物質 (以上、放流水1)

注) 硫化水素等6物質: アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル、トリメチルアミン
 14物質: プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレールアルデヒド、イソバレールアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、スチレン、キシレン、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸、イソ吉草酸
 4物質: プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソバレールアルデヒド、ノルマル酪酸
 2物質: ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸
 排水中の悪臭4物質: メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル

(ウ) その他の試験 (続き)

試験名	試験回数	試料名	試験項目
再生利用水試験	4回/年 (毎四半期)	急ろ処理水としての 修景用水 (アメニティ送水) 水洗用水 (公園送水)	濁度、pH、外観、臭気 (以上、修景用水・水洗用水) 大腸菌群、色度 (以上、修景用水) 大腸菌、残留塩素[遊離、結合] (以上、水洗用水)

(エ) 試料採取時刻

試験種類	採取時刻及び方法
平常試験	24時間混合試料 (有機塩素系化合物についてはスポット採取)
中試験	
富栄養化試験	
有害物質等試験	
活性汚泥試験	スポット採水(9時30分頃)
再生利用水試験	
活性汚泥(Kr)試験	適時採水
活性汚泥生物試験	
微量有機塩素化合物等試験	
CODとUVの相関分析試験	
クリプトスピリジウム試験	
汚泥・返送水試験	スポット採取 (施設運転状況により適時採取)
汚泥・返送水中試験	
消化ガス試験	適時採取
その他のガス状検体	
脱水ケーキ、沈砂、し渣等	
焼却灰等の固形試料	

イ. 試験方法

(ア) 平常試験・中試験・富栄養化試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温	℃	規格7.2	
透視度	度	下水2.1.6	
pH	—	規格12.1	ガラス電極法
DO	mg/L	下水2.1.19.2	
BOD	mg/L	規格21	
炭素系BOD	mg/L	規格21備考1	
溶解性BOD	mg/L	規格21	試料をガラス繊維ろ紙にてろ過後分析
COD	mg/L	規格17	
溶解性COD	mg/L	規格17	試料をガラス繊維ろ紙にてろ過後分析
蒸発残留物	mg/L	下水2.1.9	
強熱減量	mg/L	下水2.1.11	
SS	mg/L	告示59号付表9	ガラス繊維ろ紙法
大腸菌群数	個/cm ³	省令第1号又はこれに準ずる方法	
全窒素	mg/L	規格45.1又は45.2	
アンモニア性窒素	mg/L	規格42.2, 42.3又は42.5	
亜硝酸性窒素	mg/L	規格43.1	イオンクロマトグラフ法
硝酸性窒素	mg/L	規格43.2.5	イオンクロマトグラフ法
有機性窒素	mg/L	規格44	ケルダール窒素法
全りん	mg/L	規格46.3	ペルオキシニ硫酸カリウムによる分解法
りん酸イオン態りん	mg/L	下水2.1.30.1	
塩化物イオン	mg/L	下水2.1.31.3	イオンクロマトグラフ法
硫酸イオン	mg/L	下水2.1.32.4	イオンクロマトグラフ法
よう素消費量	mg/L	省令第1号	
アルカリ度	mg/L	下水2.1.15.1	総アルカリ度
残留塩素・遊離残留塩素	mg/L	下水2.1.37.1	ジエチル-ρ-フェニレンジアミン法

(イ) 活性汚泥試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温	℃	下水4.1.2	
pH	—	下水4.1.4	ガラス電極法
ML(RS)SS	mg/L	下水4.1.6.1	遠心分離法
ML(RS)VSS	mg/L	下水4.1.7	
ML(RS)VSS/ML(RS)SS	%	下水4.1.7	
SV	%	下水4.1.8.1	活性汚泥容量率
SVI	—	下水4.1.8.2	汚泥容量指標
SDI	—	下水4.1.8.3	汚泥密度指標
MLDO	mg/L	下水4.1.9.1	隔膜電極法
K _r	mgO ₂ /h・g	下水4.1.10.1	隔膜電極法
r _r	mgO ₂ /h・L	下水4.1.10.1	隔膜電極法
K _{La}	1/h	下水4.2.1	
ORP	mV	下水4.1.5	
浮上時間	min	—	

(ウ) 汚泥試験・汚泥中試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温 ▲	℃	下水5.1.2	ガラス製棒状温度計
pH ▲	—	下水5.1.5	ガラス電極法
COD ※	mg/L	下水2.1.22.1	
蒸発残留物 ※	mg/L	下水5.1.6	
強熱残留物 ※	mg/L	下水5.1.7	
強熱減量 ※	mg/L	下水5.1.8	
SS ※	mg/L	下水5.1.9	ガラス繊維ろ紙法
溶解性物質 ※	mg/L	下水2.1.13	
アルカリ度 ▲	mg/L	下水5.1.13	
固形分 ●	%	下水5.1.6	
含水率 ◎	%	下水5.1.6	
有機分 ●	%	下水5.1.8	
無機分 ●	%	下水5.1.7	
BOD ※	mg/L	下水2.1.21.1	
炭素系BOD ※	mg/L	下水2.1.21.2	
有機性窒素 ※	mg/L	下水2.1.28	
全窒素	mg/L	下水5.1.18	
揮発性有機酸 △	mg/L	下水5.1.14	水蒸気蒸留法
アンモニア性窒素 ※	mg/L	下水5.1.17	
全りん	mg/L	下水5.1.19.2	下水2.1.30.3による前処理
りん酸イオン態りん ※	mg/L	下水2.1.30.1	
全窒素 ◎	%	下水5.1.18	
全りん ◎	%	下水5.1.19.2	下水2.1.30.3による前処理

※は分離液のみ ●は汚泥のみ ◎は脱水ケーキのみ ▲は脱水ケーキを除く △供給汚泥、脱水ケーキを除く

(エ) 消化ガス試験

試験項目	単位	試験方法	備考
メタン	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
水素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
二酸化炭素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
酸素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
窒素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
硫化水素	ppm	下水5.5.3.4	検知管法

(オ) 有害物質等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
カドミウム	mg/L	規格55.3又は55.4	
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3,38.5	
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛	mg/L	規格54.3又は54.4	
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	ジフェニルカルバジド吸光光度法
ひ素	mg/L	規格61.2又は61.4	
総水銀	mg/L	告示59号 付表2	還元気化原子吸光法
アルキル水銀	mg/L	告示59号 付表3, 64号 付表3	ガスクロマトグラフ法
PCB	mg/L	規格K0093又は告示59号付表4	
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5	
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5	
シマジン	mg/L	告示59号 付表6	
チウラム	mg/L	告示59号 付表5	
チオベンカルブ	mg/L	告示59号 付表6	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5	
セレン	mg/L	規格67.2又は67.4	
ふっ素	mg/L	規格34.1又は34.3,34.4	
ほう素	mg/L	規格47.3又は47.4	
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表8	
油分	mg/L	告示64号 付表4	
フェノール類	mg/L	規格28.1	
銅	mg/L	規格52.4又は52.5	
亜鉛	mg/L	規格53.3又は53.4	
溶解性鉄	mg/L	規格57.4 備考14	
溶解性マンガン	mg/L	規格56.4 備考8又は56.5備考9	
全クロム	mg/L	規格65.1.4 又は65.1.5	
ニッケル	mg/L	規格59.3又は59.4	
BOD	mg/L	規格21	
COD	mg/L	規格17	
SS	mg/L	告示59号 付表9	
全窒素	mg/L	規格45.1又は45.2	
全りん	mg/L	規格46.3.1	
大腸菌群数	個/cm ³	省令第1号又はこれに準ずる方法	

(カ) 管渠下水水質試験

試験項目	単位	試験方法	備考
pH	—	下水2.1.8	ガラス電極法
BOD	mg/L	下水2.1.21.1	
SS	mg/L	下水2.1.12.1	ガラス繊維ろ紙法
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	mg/L	告示64号 付表4及び規格附属書1.Ⅱ.1	
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)		告示64号 付表4及び規格附属書1.Ⅱ.2	
全窒素	mg/L	下水2.1.29	
アンモニア性窒素	mg/L	下水2.1.25	
亜硝酸性窒素	mg/L	下水2.1.26	
硝酸性窒素	mg/L	下水2.1.27	
全りん	mg/L	規格46.3	
よう素消費量	mg/L	下水2.1.35	
硫酸イオン	mg/L	下水2.1.32.4	
フェノール類	mg/L	規格28.1	
銅	mg/L	規格52.4又は52.5	
亜鉛	mg/L	規格53.3又は53.4	
鉄(溶解性)	mg/L	規格57.4 備考 14	
マンガン(溶解性)	mg/L	規格56.4 備考 8又は56.5備考9	
全クロム	mg/L	規格65.1.4又は65.1.5	
ニッケル	mg/L	規格59.3又は59.4	
カドミウム	mg/L	規格55.3又は55.4	
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3,38.5	
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛	mg/L	規格54.3又は54.4	
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	
ひ素	mg/L	規格61.2又は61.4	
総水銀	mg/L	告示59号 付表2	還元気化原子吸光法
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5	
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5	
セレン	mg/L	規格67.2又は67.4	
ほう素	mg/L	規格47.3又は47.4	
ふっ素	mg/L	規格34.1又は34.3,34.4	
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表8	

(キ) 再生利用水試験

試験項目	単位	試験方法	備考
大腸菌群数	個/100ml	下水6.4.2	
色度	度	下水2.1.4	
濁度	度	下水2.1.5	
pH	—	規格12.1	ガラス電極法
外観	—	下水2.1.3	
臭気	—	下水2.1.7	
大腸菌	—	上水試験方法V.1.5.2	
残留塩素・遊離残留塩素	mg/L	下水2.1.37.1	ジエチル- ρ -フェニレンジアミン法

(ク) 微量有機塩素化合物等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
クロロホルム	mg/L	告示261号 別表15	
ブromジクロロメタン	mg/L	告示261号 別表15	
ジブromクロロメタン	mg/L	告示261号 別表15	
ブromホルム	mg/L	告示261号 別表15	
総トリハロメタン	mg/L	告示261号 別表15	
クロロホルム生成能	mg/L	告示219号	
ブromジクロロメタン生成能	mg/L	告示219号	
ジブromクロロメタン生成能	mg/L	告示219号	
ブromホルム生成能	mg/L	告示219号	
総トリハロメタン生成能	mg/L	告示219号	
アルミニウム	mg/L	告示261号 別表5	ICP-発光分光分析法
クロロ酢酸	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
ジクロロ酢酸	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
トリクロロ酢酸	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
臭素酸	mg/L	告示261号 別表18	イオンクロマト-ポストカラム吸光光度法
ホルムアルデヒド	mg/L	告示261号 別表19	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法
陰イオン界面活性剤	mg/L	下水2.1.41.1	メチレンブルー吸光光度法
非イオン界面活性剤	mg/L	告示261号 別表28	
水温	℃	下水2.1.2	
pH	—	下水2.1.8	ガラス電極法

(ケ) 自動計測器による汚濁負荷量測定

試験項目	単位	試験方法	備考
COD汚濁負荷量	kg/日	昭和54年環境庁告示第20号	
T-N汚濁負荷量	kg/日	平成13年環境省告示第77号	
T-P汚濁負荷量	kg/日	平成13年環境省告示第78号	

(コ) クリプトスポリジウム試験

試験項目	単位	試験方法	備考
クリプトスポリジウム	個/L	下水処理のクリプトスポリジウム対策に関する暫定方針(案)	

(サ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [溶出試験]

試験項目	単位	試験方法	備考
カドミウム	mg/L	規格55.3	
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3,38.5	4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン 吸光光度法
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛	mg/L	規格54.3	
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	ジフェニルカルバジド吸光光度法
ひ素	mg/L	規格61.3,61.4	
総水銀	mg/L	告示59号 付表2	還元気化原子吸光法
アルキル水銀	mg/L	告示59 付表3告示64 付表3	ガスクロマトグラフ法
PCB	mg/L	規格K0093又は告示59号付表4	
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5	
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5	
チウラム	mg/L	告示59号 付表5	
シマジン	mg/L	告示59号 付表6	
チオベンカルブ	mg/L	告示59号 付表6	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5	
セレン	mg/L	規格67.2	
ほう素	mg/L	規格47.3	
ふっ素	mg/L	規格34.1又は34.3,34.4	
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表8	

(シ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [含有試験]

試験項目	単位	試験方法	備考
油分	mg/kg	下水5.1.24	
含水率	%	下水5.1.6	
熱しゃく減量	%	下水5.1.8	昭和52年11月4日環境整第95号厚生省 環境衛生局水道環境部環境整備課長通知
けい素	%	下水3.2.28	
アルミニウム	%	ICP発光分光分析法	
鉄	%	ICP発光分光分析法	
カルシウム	%	ICP発光分光分析法	
ナトリウム	%	ICP発光分光分析法	
マグネシウム	%	ICP発光分光分析法	
硫黄	%	下水5.1.22	
カリウム	%	ICP発光分光分析法	
チタン	%	ICP発光分光分析法	

(シ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [含有試験] (続き)

試験項目	単位	試験方法	備考
りん	%	下水5.1.19	
マンガン	mg/kg	ICP発光分光分析法	
塩素	%	下水5.1.21	
クロム	%	ICP発光分光分析法	
鉛	mg/kg	ICP発光分光分析法	
ひ素	mg/kg	水素化合物発生原子吸光法	
セレン	mg/kg	水素化合物発生原子吸光法	
水銀	mg/kg	底質調査方法Ⅱ5.14.1.2	
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	告示第192号別表	

(ス) 排ガス等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
CO ₂	%	規格K0301.7.1	オルザット法
O ₂	%	規格K0301.7.1	オルザット法
CO	%	規格K0098.7.2	検知管法
N ₂	%	規格K0301.7.1	オルザット法
排ガス温度	℃	規格Z8808.6	
排ガス流速	m/s	規格Z8808.8	
水分量	%	規格Z8808.7.1	吸湿管法
(湿り)流量	Nm ³ /h	規格Z8808.8.4.1(a)	ピトー管法
(乾き)流量	Nm ³ /h	規格Z8808.8.4.2	ピトー管法
ばいじん	g/h	規格Z8808.10,11	円筒ろ紙採取法
硫黄酸化物	cm ³ /Nm ³	規格K0103.7.1	
窒素酸化物	cm ³ /Nm ³	規格K0104.7.3	
塩化水素	cm ³ /Nm ³	規格K0107.7	
	mg/Nm ³		
シアン	mg/Nm ³	規格K0109.7	
硫酸	mg/Nm ³	規格K0103.7.1 準拠	イオンクロマトグラフ法
ふっ素	mg/Nm ³	規格K0105.7.1	ランタン-アリザリコンプレキソン吸光光度法
ひ素	mg/Nm ³	規格K0083.14.2	水素化合物発生原子吸光法
総水銀	mg/Nm ³	告示94号	
全クロム	mg/Nm ³	規格K0083.12.4,12.5	
亜鉛	mg/Nm ³	規格K0083準拠	
ダイオキシン類(水質)	pg-TEQ/L	規格K0312	
ダイオキシン類(排ガス)	ng-TEQ/m ³	規格K0311	

(七) 悪臭物質等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
アンモニア	volppm	告示9号 別表1	
メチルメルカプタン	volppm	告示9号 別表2	
硫化水素	volppm	告示9号 別表2	
硫化メチル	volppm	告示9号 別表2	
二硫化メチル	volppm	告示9号 別表2	
トリメチルアミン	volppm	告示9号 別表3	
アセトアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
プロピオンアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
ノルマルブチルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソブチルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
ノルマルバレルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソバレルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソブタノール	volppm	告示9号 別表5,9,10	
酢酸エチル	volppm	告示9号 別表6,9,10	
メチルイソブチルケトン	volppm	告示9号 別表6,9,10	
スチレン	volppm	告示9号 別表7,10	
キシレン	volppm	告示9号 別表7,9,10	
トルエン	volppm	告示9号 別表7,9,10	
プロピオン酸	volppm	告示9号 別表8	
ノルマル酪酸	volppm	告示9号 別表8	
ノルマル吉草酸	volppm	告示9号 別表8	
イソ吉草酸	volppm	告示9号 別表8	
硫化水素(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
メチルメルカプタン(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
硫化メチル(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
二硫化メチル(排水)	mg/L	告示9号 別表2	

(ソ) 作業環境中のダイオキシン類試験

試験項目	単位	試験方法	備考
ダイオキシン類(夏期)	pg-TEQ/m ³	基発第401号の2	
ダイオキシン類(冬期)	pg-TEQ/m ³	総粉塵D値換算	粉塵濃度を測定しD値を求める

注)

下	水	: 下水試験方法
規	格	: 日本産業規格K0102 工場排水試験方法
規	格 K	0083 : 日本産業規格K0083 排ガス中の金属分析方法
規	格 K	0093 : 日本産業規格K0093 用水排水中のポリクロロビフェニル(PCB)の試験方法
規	格 K	0098 : 日本産業規格K0098 排ガス中の一酸化炭素分析方法
規	格 K	0103 : 日本産業規格K1013 排ガス中の硫黄酸化物分析方法
規	格 K	0104 : 日本産業規格K0104 排ガス中の窒素酸化物分析方法
規	格 K	0105 : 日本産業規格K0105 排ガス中のふっ素化合物分析方法
規	格 K	0107 : 日本産業規格K0107 排ガス中の塩化水素分析方法
規	格 K	0109 : 日本産業規格K0109 排ガス中のシアン化水素分析方法
規	格 K	0301 : 日本産業規格K0301 排ガス中の酸素分析方法
規	格 K	0125 : 日本産業規格K0125 用水・排水中の揮発性有機化合物試験方法
規	格 K	0311 : 日本産業規格K0311 排ガス中のダイオキシン類の測定方法
規	格 K	0312 : 日本産業規格K0312 産業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法
規	格 Z	8808 : 日本産業規格Z8813 排ガス中のダスト濃度の測定方法
省	令 第 1 号	: 昭和37年12月17日厚生省・建設省令第1号「下水の水質の検定方法に関する省令」
告	示 9 号	: 昭和47年5月30日 環境庁告示第9号 [特定悪臭物質の測定の方法]
告	示 59 号	: 昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 [水質汚濁に係る環境基準について]
告	示 64 号	: 昭和49年9月30日 環境庁告示第64号 [排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法]
告	示 192 号	: 平成4年7月3日 厚生省告示第192号 [特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法]
告	示 261 号	: 平成15年7月22日 厚生労働省告示第261号 [水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法]
告	示 219 号	: 平成6年7月4日 厚生労働省告示第219号 [水質基準に関する省令の表の上欄に掲げる事項以外の事項に係わる水質の検査の方法]
告	示 94 号	: 平成28年9月26日 環境省告示第94号 [排出ガス中の水銀の測定法]
基	発 401 号	: 平成13年4月 厚生労働省基発401号の2 [廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱]
上	水 試 験 方 法	: 上水試験方法 2001年版 特定酵素基質培地法 XGal-MUG法

(3) 数値の取り扱い方法

(ア) 有効数字について

- ① 気温、水温(温度)、pHは、読み取り数値を小数点以下1桁とし、読み取った数値は全て有効数字である。
- ② 分析操作によって得られた有効数字は、項目ごとの(別表)に示す桁数とし、その下の桁をJIS Z-8401により丸める。
 - ・生活環境保全に関する項目のうち(別表1)に示す項目は、原則として3桁とする。
 - ・活性汚泥項目(別表2)は原則として3桁とする。
 - ・その他重金属は、2桁とする。
- ③ 報告最小位は、項目ごと別表(1~3)に示し、報告最小位の下を、JIS Z-8401により丸める。
- ④ 定量下限値を下回る数値は、切捨てとし、「<定量下限値」で表示する。

(イ) 平均値について

- ① 報告値を用いて平均値を算出し、有効数字のその下の桁を四捨五入とする。
- ② 平均値については、定量下限値未満の数値は「0」として算出し、平均値が定量下限値未満となる場合は「<定量下限値」と表示する。
(透視度(>100)については、「100」として算出する。
- ③ 最大値、最小値、平均値の表記は「最大、最小、平均」とする。

(別表1)

試 験 項 目	(単位)	記 載 方 法		
		有 効 数 字	最 小 位	最 小 数 字
pH		全桁	小数点以下1桁	-
BOD	(mg/L)	3桁	〃	0.1
SS	(mg/L)	3〃	整数1位	<1
大腸菌群数	(個/cm ³)	2〃	〃	0

(別表2)

試 験 項 目	(単位)	記 載 方 法		
		有 効 数 字	最 小 位	最 小 数 字
水温	(℃)	全桁	小数点以下1桁	-
ML(RS)SS	(mg/L)	3桁	整数1位	0
ML(RS)VSS	(mg/L)	3〃	〃	0
ML(RS)VSS/ML(RS)SS	(%)	3〃	小数点以下1桁	0.0
SV	(%)	2〃	整数1位	0
SVI		3〃	〃	0
MLDO	(mg/L)	2〃	小数点以下1桁	0.0

(別表3)

区分	試 験 項 目	定量限界 (mg/L)	記 載 方 法		
			有効数字	最 小 位	最小数字
有 害 物 質	カドミウム	0.001	2桁	小数点以下3桁	<0.001
	シアン	0.05	2桁	” 2桁	<0.05
	有機りん	0.01	2桁	” 2桁	<0.01
	鉛	0.006	2桁	” 3桁	<0.006
	六価クロム	0.04	2桁	” 2桁	<0.04
	ひ素	0.001	2桁	” 3桁	<0.001
	総水銀	0.0005	2桁	” 4桁	<0.0005
	アルキル水銀	0.0005	2桁	” 4桁	<0.0005
	PCB	0.0005	2桁	” 4桁	<0.0005
	トリクロロエチレン	0.008	2桁	” 3桁	<0.008
	テトラクロロエチレン	0.002	2桁	” 3桁	<0.002
	ジクロロメタン	0.002	2桁	” 3桁	<0.002
	四塩化炭素	0.0002	2桁	” 4桁	<0.0002
	1,2-ジクロロエタン	0.0004	2桁	” 4桁	<0.0004
	1,1-ジクロロエチレン	0.002	2桁	” 3桁	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.004	2桁	” 3桁	<0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	0.03	2桁	” 2桁	<0.03
	1,1,2-トリクロロエタン	0.0006	2桁	” 4桁	<0.0006
	1,3-ジクロロプロペン	0.0002	2桁	” 4桁	<0.0002
	チウラム	0.0006	2桁	” 4桁	<0.0006
シマジン	0.0003	2桁	” 4桁	<0.0003	
チオベンカルブ	0.002	2桁	” 3桁	<0.002	
ベンゼン	0.001	2桁	” 3桁	<0.001	
セレン	0.001	2桁	” 3桁	<0.001	
ほう素	0.01	2桁	” 2桁	<0.01	
ふっ素	0.5(流入下水)	2桁	” 1桁	<0.5	
	0.1(放流水)	2桁	” 1桁	<0.1	
1,4-ジオキサン	0.05	2桁	” 2桁	<0.05	
油分	0.5	2桁	” 1桁	<0.5	
フェノール類	0.02	2桁	” 2桁	<0.02	
銅	0.02	2桁	” 2桁	<0.02	
亜鉛	0.02	2桁	” 2桁	<0.02	
溶解性鉄	0.08	2桁	” 2桁	<0.08	
全クロム	0.03	2桁	” 2桁	<0.03	
ニッケル	0.05	2桁	” 2桁	<0.05	
ダイオキシン類(注)	0.00001	2桁	” 5桁	<0.00001	
有 害 物 質 以 外 の もの	油分(鉱油類含有量)	0.5	2桁	” 1桁	<0.5
	油分(動植物油脂類含有量)	0.5	2桁	” 1桁	<0.5
	フェノール類	0.02	2桁	” 2桁	<0.02
	銅	0.02	2桁	” 2桁	<0.02
	亜鉛	0.02	2桁	” 2桁	<0.02
	溶解性鉄	0.08	2桁	” 2桁	<0.08
	溶解性マンガン	0.01	2桁	” 2桁	<0.01
	全クロム	0.03	2桁	” 2桁	<0.03
	全窒素	0.1	3桁	” 1桁	<0.1
	全りん	0.01	3桁	” 2桁	<0.01
	ニッケル	0.05	2桁	” 2桁	<0.05
	硫酸イオン	0.1	3桁	” 1桁	<0.1
	よう素消費量	0.1	3桁	” 1桁	<0.1
	陰イオン界面活性剤	0.1	2桁	” 1桁	<0.1
非イオン界面活性剤	0.02	2桁	” 2桁	<0.02	

(注). ダイオキシン類(排水中)のみ単位はpg-TEQ/L

(4) 試験結果

ア 流入下水

令和3年度

区分	試験項目	令和3年4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		令和4年1月		2月		3月		回数	年最大 (注)	年平均 (注)
		平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大			
技術上の基準項目	pH	7.3	7.5	7.3	7.6	7.3	7.4	7.2	7.4	7.2	7.4	7.3	7.4	7.3	7.6	7.3	7.6	7.3	7.6	7.3	7.5	7.3	7.5	7.3	7.5	120	7.6	7.3
	月最小	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.0)	—	(6.9)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.1)	—	(7.1)	—	(7.1)	—	(7.2)	—	(6.9)	
	BOD (mg/L)	131	147	110	138	135	147	116	143	98.2	126	109	132	132	157	137	146	126	142	126	135	131	146	157	207	92	207	125
	SS (mg/L)	91	122	80	102	112	140	96	144	84	114	83	122	95	112	109	126	84	104	82	102	82	98	87	108	120	144	90
	大腸菌群数 (個/cm ³)	110,000	140,000	130,000	150,000	150,000	200,000	150,000	200,000	140,000	170,000	160,000	190,000	150,000	180,000	130,000	160,000	150,000	200,000	150,000	200,000	130,000	240,000	96,000	120,000	69	240,000	140,000
	全窒素 (mg/L)	24.3	25.5	23.0	24.6	22.8	23.8	22.7	24.5	18.4	21.7	20.5	22.8	24.1	25.8	24.8	26.7	24.0	26.3	25.2	25.8	26.6	28.1	24.6	26.7	46	28.1	23.4
全りん (mg/L)	2.62	2.81	2.54	2.81	2.68	2.99	2.65	3.10	2.07	2.59	2.30	2.56	2.59	2.78	2.78	2.87	2.75	3.00	2.50	2.83	2.91	3.30	2.78	3.40	46	3.40	2.59	
有害物質	カドミウム (mg/L)			< 0.001	< 0.001					< 0.001	< 0.001															4	< 0.001	< 0.001
	シアン (mg/L)			< 0.05	< 0.05					< 0.05	< 0.05															4	< 0.05	< 0.05
	有機りん (mg/L)			< 0.01	< 0.01					< 0.01	< 0.01															4	< 0.01	< 0.01
	鉛 (mg/L)	< 0.006	0.01	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	24	0.010	< 0.006
	六価クロム (mg/L)			< 0.04	< 0.04					< 0.04	< 0.04															4	< 0.04	< 0.04
	ひ素 (mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	24	< 0.005	< 0.005
	総水銀 (mg/L)			< 0.0005	< 0.0005					< 0.0005	< 0.0005															4	< 0.0005	< 0.0005
	アルキル水銀 (mg/L)			< 0.0005	< 0.0005					< 0.0005	< 0.0005															4	< 0.0005	< 0.0005
	P C B (mg/L)			< 0.0005	< 0.0005					< 0.0005	< 0.0005															4	< 0.0005	< 0.0005
	トリクロエチレン (mg/L)			< 0.008	< 0.008					< 0.008	< 0.008															4	< 0.008	< 0.008
	テトラクロエチレン (mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	24	< 0.002	< 0.002
	ジクロロメタン (mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	24	< 0.002	< 0.002
	四塩化炭素 (mg/L)			< 0.0002	< 0.0002					< 0.0002	< 0.0002															4	< 0.0002	< 0.0002
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)			< 0.0004	< 0.0004					< 0.0004	< 0.0004															4	< 0.0004	< 0.0004
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)			< 0.002	< 0.002					< 0.002	< 0.002															4	< 0.002	< 0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)			< 0.004	< 0.004					< 0.004	< 0.004															4	< 0.004	< 0.004
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)			< 0.03	< 0.03					< 0.03	< 0.03															4	< 0.03	< 0.03
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)			< 0.0006	< 0.0006					< 0.0006	< 0.0006															4	< 0.0006	< 0.0006
	1,3-ジクロロプロパン (mg/L)			< 0.0002	< 0.0002					< 0.0002	< 0.0002															4	< 0.0002	< 0.0002
	チウラム (mg/L)			< 0.0006	< 0.0006					< 0.0006	< 0.0006															4	< 0.0006	< 0.0006
	シマジン (mg/L)			< 0.0003	< 0.0003					< 0.0003	< 0.0003															4	< 0.0003	< 0.0003
	チオベンカルブ (mg/L)			< 0.002	< 0.002					< 0.002	< 0.002															4	< 0.002	< 0.002
	ベンゼン (mg/L)			< 0.001	< 0.001					< 0.001	< 0.001															4	< 0.001	< 0.001
	セレン (mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	24	< 0.001	< 0.001
	ほう素 (mg/L)	0.09	0.09	0.07	0.08	0.08	0.08	0.06	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.09	0.09	24	0.09	0.08
	ふっ素 (mg/L)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	24	< 0.1	< 0.1
アンモニア性窒素等含有量 (mg/L)	15.2	16.2	15.2	17.2	13.5	14.6	13.3	14.0	11.5	13.8	13.1	13.1	15.1	15.4	15.9	17.3	16.0	17.2	18.4	19.4	19.0	20.4	17.0	18.1	46	20.4	15.2	
1,4-ジオキサン (mg/L)			< 0.005	< 0.005					< 0.005	< 0.005															4	< 0.005	< 0.005	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)					0.058	0.058																			1	0.058	0.058	
有害物質以外のもの	油分(鉱油類含有量) (mg/L)			< 0.5	< 0.5					< 0.5	< 0.5														4	< 0.5	< 0.5	
	油分(動植物油脂類含有量) (mg/L)			9.9	9.9					15	15														4	18	15	
	フェノール類 (mg/L)			0.04	0.04					0.02	0.02														4	0.04	0.03	
	銅 (mg/L)			0.02	0.02					0.02	0.02															4	0.03	0.03
	亜鉛 (mg/L)			0.05	0.05					0.06	0.06															4	0.08	0.06
	溶解性鉄 (mg/L)			0.16	0.16					0.19	0.19															4	0.22	0.19
	溶解性マンガン (mg/L)			0.05	0.05					0.05	0.05															4	0.06	0.05
	全クロム (mg/L)			< 0.03	< 0.03					< 0.03	< 0.03															4	< 0.03	< 0.03
	ニッケル (mg/L)			< 0.05	< 0.05					< 0.05	< 0.05															4	< 0.05	< 0.05
	硫酸イオン (mg/L)	25.1	25.5	21.6	21.8	22.6	23.2	22.3	23.2	22.5	24.0	27.2	27.9	22.9	23.0	23.0	23.2	22.7	25.3	25.0	25.1	26.1	27.6	22.2	22.2	23	27.9	23.6
よう素消費量 (mg/L)	5.1	5.5	6.3	7.2	4.9	5.0	7.4	8.3	5.7	7.2	6.5	6.6	7.9	8.6	7.5	8.1	7.8	8.3	7.3	7.8	9.3	11.6	6.3	6.3	23	11.6	6.8	

(注)年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。

ウ 汚濁負荷量測定結果 (合計)

(1) COD

項目 月	COD値(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
令和3年4月	8.8	5.6	7.8	2002.4	630.9	951.5
5月	8.2	5.4	7.0	1643.8	819.7	949.3
6月	8.5	6.6	7.9	1324.9	859.6	967.7
7月	8.7	5.4	7.3	1706.8	817.3	1010.8
8月	9.1	4.6	6.7	3148.5	812.5	1104.2
9月	7.5	6.3	6.9	1348.4	774.7	891.0
10月	8.4	6.5	7.7	1066.3	734.0	856.5
11月	8.3	6.7	7.7	1019.5	758.5	844.1
12月	8.3	5.2	7.4	1035.3	571.2	825.9
令和4年1月	8.5	6.2	7.2	897.1	624.3	762.9
2月	8.8	7.0	8.0	900.9	730.7	827.1
3月	8.9	6.9	7.9	1067.4	723.3	848.6
年 間	9.1	4.6	7.5	3148.5	571.2	903.8

(2) 全窒素

項目 月	全窒素(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
令和3年4月	10.49	7.36	9.05	2299.5	893.8	1098.2
5月	10.25	6.87	8.78	1978.9	949.0	1191.9
6月	9.01	6.83	7.55	1393.1	775.5	922.1
7月	8.43	5.56	6.81	1607.5	673.0	939.5
8月	6.94	4.35	5.73	2160.2	561.4	938.3
9月	7.09	4.93	5.74	1081.4	631.6	733.6
10月	9.08	6.02	7.47	1227.4	659.4	823.0
11月	10.74	8.66	9.50	1374.3	939.9	1029.3
12月	11.03	6.80	8.86	1337.7	724.6	984.2
令和4年1月	10.12	7.04	8.90	1123.7	688.4	937.6
2月	10.90	9.22	10.18	1121.7	962.6	1048.3
3月	10.62	8.55	9.62	1306.5	912.5	1025.2
年 間	11.03	4.35	8.18	2299.5	561.4	972.3

(3) 全りん

項目 月	全りん(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
令和3年4月	1.406	0.733	1.118	216.20	80.44	135.61
5月	1.395	0.525	0.998	226.57	69.56	135.46
6月	1.383	0.327	0.807	172.87	38.81	98.57
7月	1.438	0.468	0.853	255.72	57.06	117.70
8月	1.558	0.298	0.961	457.87	37.55	157.29
9月	1.599	0.521	1.007	206.85	63.67	128.61
10月	1.539	0.820	1.107	190.73	91.89	121.89
11月	1.644	0.994	1.289	210.23	104.04	139.57
12月	1.588	0.381	1.084	175.04	40.42	120.50
令和4年1月	1.425	0.536	1.018	152.06	56.46	107.23
2月	1.425	0.778	1.223	146.52	81.22	125.94
3月	1.463	0.548	1.128	162.65	54.44	120.21
年 間	1.644	0.298	1.049	457.87	37.55	125.71

(注1) COD値, 全窒素, 全りんの各濃度及び各汚濁負荷量は、放流水1, 放流水2の合計である。

(注2) 汚濁負荷量は、測定値の日合計量を表し、その値を排水量で除した値が濃度である。

(注3) 年間データはそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

エ 焼却灰溶出試験結果

単位：mg/L

区分	試料採取年月日 溶出試験項目	令和3年6月10日		令和3年11月1日		金属等を含む 産業廃棄物に 係る判定基準
		埋立処分(海面埋 立処分を除く)	海面埋立処分	埋立処分(海面埋 立処分を除く)	海面埋立処分	
有害 物質	水銀又はその化合物	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.005 以下
	カドミウム又はその化合物	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.3 以下
	鉛又はその化合物	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	0.3 以下
	有機燐化合物	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	1 以下
	六価クロム化合物	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	1.5 以下
	砒素又はその化合物	< 0.005	< 0.005	0.015	0.015	0.3 以下
	シアン化合物	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	1 以下
	ポリ塩化ビフェニル	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.003 以下
	トリクロロエチレン	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	0.3 以下
	テトラクロロエチレン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.1 以下
	ジクロロメタン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2 以下
	四塩化炭素	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.02 以下
	1, 2-ジクロロエタン	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	0.04 以下
	1, 1-ジクロロエチレン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	1 以下
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	0.4 以下
	1, 1, 1-トリクロロエタン	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	3 以下
1, 1, 2-トリクロロエタン	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.06 以下	
1, 3-ジクロロプロペン	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.02 以下	
チウラム	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.06 以下	
シマジン	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.03 以下	
チオベンカルブ	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2 以下	
ベンゼン	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.1 以下	
セレン又はその化合物	0.008	0.008	0.029	0.029	0.3 以下	
1, 4-ジオキサン	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5 以下	

オ 活性汚泥・返送汚泥試験成績

区分	試験項目	年月	令和3年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年	2月	3月	回数	年最大	年最小	年平均			
			4月							1月											
A	生物反応槽混合液	水温 (°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—			
		pH	6.7	6.6	6.6	6.5	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.5	6.5	104	6.7	6.5	6.6		
		MLSS (mg/L)	1,290	1,220	1,210	1,060	1,060	1,270	1,270	1,320	1,340	1,440	1,350	1,390	1,390	104	1,440	1,060	1,270		
		MLVSS (mg/L)	1,110	1,050	1,030	881	876	1,060	1,040	1,120	1,140	1,230	1,160	1,190	1,190	104	1,230	876	1,070		
		MLVSS/MLSS (%)	86.2	86.4	85.3	82.8	82.5	83.8	81.5	85.2	85.2	84.9	86.0	85.7	85.7	104	86.4	81.5	84.6		
		SV (%)	20	16	16	12	17	22	25	28	23	26	22	20	20	104	28	12	21		
		SVI	151	133	130	113	161	174	195	214	172	181	159	142	142	104	214	113	160		
		MLDO (mg/L)	入口	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	104	0.1	0.0	0.0		
			出口	1.6	1.8	1.5	1.6	1.9	1.4	1.4	1.2	1.5	0.9	1.3	1.0	104	1.9	0.9	1.4		
		ORP (mV)	入口	97	100	33	73	79	39	86	87	104	104	95	90	104	104	33	82		
			出口	173	172	162	170	194	178	198	207	185	181	185	212	104	212	162	185		
		系	返送汚泥	水温 (°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
				pH	6.7	6.6	6.7	6.6	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.5	104	6.7	6.5	6.6
				RSSS (mg/L)	3,820	3,750	3,600	3,290	3,260	3,760	3,690	4,040	4,290	4,320	4,110	4,170	4,170	104	4,320	3,260	3,840
RSVSS (mg/L)	3,290			3,240	3,100	2,720	2,720	3,180	3,080	3,460	3,660	3,700	3,570	3,640	3,640	104	3,700	2,720	3,280		
RSVSS/RSSS (%)	86.2			86.3	86.1	82.9	83.5	84.6	83.4	85.6	85.3	85.7	86.9	87.4	87.4	104	87.4	82.9	85.3		
SV (%)	75			65	60	49	69	86	88	95	95	95	91	81	81	104	95	49	79		
SVI	197	173	166	149	211	228	240	236	222	220	222	193	193	104	240	149	205				

(注)年最大、年最小、年平均はそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

区分	試験項目	年月	令和3年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年	2月	3月	回数	年最大 (注)	年最小 (注)	年平均 (注)		
			4月							1月										
B	生物反応槽混合液	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—		
		pH		—	—	—	—	—	6.8	6.7	6.7	—	—	—	6.5	26	6.8	6.5	6.7	
		MLSS	(mg/L)	—	—	—	—	—	—	1,250	1,330	1,400	—	—	—	1,270	26	1,400	1,250	1,310
		MLVSS	(mg/L)	—	—	—	—	—	—	1,000	1,060	1,130	—	—	—	1,060	26	1,130	1,000	1,060
		MLVSS/MLSS	(%)	—	—	—	—	—	—	80.0	79.8	80.6	—	—	—	83.5	26	83.5	79.8	81.0
		SV	(%)	—	—	—	—	—	—	36	46	43	—	—	—	28	26	46	28	38
		SVI		—	—	—	—	—	—	282	345	311	—	—	—	219	26	345	219	289
		MLDO	(mg/L)	入口	—	—	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	26	0.0	0.0	0.0
			出口	—	—	—	—	—	2.1	1.8	2.3	—	—	—	2.3	26	2.3	1.8	2.1	
	ORP	(mV)	入口	—	—	—	—	—	59	72	80	—	—	—	125	26	125	59	84	
			出口	—	—	—	—	—	169	183	197	—	—	—	225	26	225	169	194	
	系	返送汚泥	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
			pH		—	—	—	—	—	6.8	6.8	6.8	—	—	—	6.6	26	6.8	6.6	6.8
			RSSS	(mg/L)	—	—	—	—	—	—	4,240	3,980	4,250	—	—	—	4,000	26	4,250	3,980
RSVSS			(mg/L)	—	—	—	—	—	—	3,390	3,220	3,400	—	—	—	3,320	26	3,400	3,220	3,330
RSVSS/RSSS			(%)	—	—	—	—	—	—	79.9	81.0	80.0	—	—	—	83.2	26	83.2	79.9	81.0
SV			(%)	—	—	—	—	—	—	96	97	96	—	—	—	95	26	97	95	96
		SVI		—	—	—	—	—	228	244	226	—	—	—	240	26	244	226	235	
C	生物反応槽混合液	水温	(°C)	21.4	22.2	24.1	25.5	26.0	26.1	25.5	23.2	21.4	19.6	18.8	19.9	104	26.1	18.8	22.8	
		pH		6.7	6.6	6.6	6.6	6.5	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.5	104	6.7	6.5	6.6	
		MLSS	(mg/L)	1,270	1,310	1,290	1,280	1,310	1,310	1,260	1,290	1,320	1,320	1,400	1,320	1,410	104	1,410	1,260	1,310
		MLVSS	(mg/L)	1,050	1,090	1,060	1,010	1,050	1,050	996	1,030	1,060	1,130	1,070	1,170	104	1,170	996	1,060	
		MLVSS/MLSS	(%)	82.9	82.9	82.0	79.6	80.1	80.8	79.2	79.9	80.1	80.9	81.6	82.4	104	82.9	79.2	81.0	
		SV	(%)	26	29	35	32	34	32	27	33	41	53	33	32	104	53	26	34	
		SVI		206	219	269	252	261	244	214	258	312	378	253	228	104	378	206	258	
		MLDO	(mg/L)	入口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	104	0.1	0.0	0.0
			出口	1.4	1.7	1.4	1.7	1.4	1.1	1.4	1.3	1.4	2.0	1.8	2.0	104	2.0	1.1	1.6	
	ORP	(mV)	入口	100	86	51	61	71	50	58	69	103	107	109	119	104	119	50	82	
			出口	164	162	138	130	142	150	178	194	178	176	180	218	104	218	130	168	
	系	返送汚泥	水温	(°C)	21.2	22.7	24.5	25.8	26.6	26.3	25.5	23.5	21.7	19.8	19.8	20.3	104	26.6	19.8	23.1
			pH		6.6	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.6	6.5	6.5	6.5	6.5	104	6.6	6.5	6.5
			RSSS	(mg/L)	7,750	7,530	7,610	6,890	7,980	8,790	7,970	8,410	9,010	7,890	7,530	7,910	104	9,010	6,890	7,940
RSVSS			(mg/L)	6,430	6,210	6,250	5,460	6,400	7,050	6,370	6,840	7,380	6,400	6,220	6,590	104	7,380	5,460	6,470	
RSVSS/RSSS			(%)	83.0	82.5	82.2	79.2	80.1	80.2	79.9	81.2	81.9	81.1	82.5	83.2	104	83.2	79.2	81.4	
SV			(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	104	100	100	100	
		SVI		132	139	133	149	128	115	127	123	112	134	138	137	104	149	112	131	

(注)年最大、年最小、年平均はそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

区分	試験項目	年月	令和3年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年	2月	3月	回数	年最大 (注)	年最小 (注)	年平均 (注)			
			4月							1月											
D	生物反応槽混合液	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—			
		pH		6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.8	6.7	6.6	6.5	6.6	6.6	6.5	104	6.8	6.5	6.6		
		MLSS	(mg/L)	1,350	1,350	1,240	1,270	1,270	1,230	1,240	1,290	1,370	1,430	1,280	1,400	104	1,430	1,230	1,310		
		MLVSS	(mg/L)	1,120	1,120	1,020	1,020	1,020	1,000	992	1,050	1,120	1,180	1,070	1,180	104	1,180	992	1,070		
		MLVSS/MLSS	(%)	83.4	83.4	82.1	80.0	80.8	81.1	79.9	81.8	81.9	82.8	84.0	84.0	104	84.0	79.9	82.1		
		SV	(%)	19	23	30	31	31	29	30	33	41	43	28	36	104	43	19	31		
		SVI		143	168	238	247	247	235	242	256	297	301	217	260	104	301	143	238		
		MLDO	(mg/L)	入口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	104	0.1	0.0	0.0	
				出口	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	2.3	1.6	1.7	1.6	1.8	1.7	1.5	104	2.3	1.4	1.6	
		ORP	(mV)	入口	100	88	55	52	66	46	52	66	86	100	99	105	104	105	46	76	
				出口	158	156	136	123	131	144	169	181	165	171	173	198	104	198	123	159	
		系	返送汚泥	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
				pH		6.6	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.6	6.5	6.6	6.5	6.5	104	6.6	6.5	6.5
				RSSS	(mg/L)	5,360	7,780	7,250	6,850	6,820	7,140	7,040	7,340	8,070	7,650	6,760	7,270	104	8,070	5,360	7,110
RSVSS	(mg/L)			4,530	6,520	5,960	5,460	5,520	5,780	5,650	5,980	6,630	6,370	5,720	6,090	104	6,630	4,530	5,850		
RSVSS/RSSS	(%)			84.6	83.9	82.2	79.6	80.9	80.9	80.3	81.4	82.2	83.3	84.5	83.8	104	84.6	79.6	82.3		
SV	(%)			73	93	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	104	100	73	97		
SVI				136	122	139	149	150	142	143	137	126	136	156	141	104	156	122	140		
E	生物反応槽混合液			水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
				pH		6.6	6.5	6.6	6.5	6.5	6.7	6.6	6.6	6.5	6.5	6.4	6.4	104	6.7	6.4	6.5
				MLSS	(mg/L)	1,320	1,340	1,320	1,320	1,330	1,310	1,350	1,370	1,390	1,450	1,320	1,380	104	1,450	1,310	1,350
				MLVSS	(mg/L)	1,080	1,100	1,070	1,040	1,070	1,070	1,090	1,100	1,120	1,180	1,070	1,120	104	1,180	1,040	1,090
				MLVSS/MLSS	(%)	81.7	82.0	81.2	79.4	80.5	81.3	80.4	80.3	81.0	81.4	81.1	80.6	104	82.0	79.4	80.9
				SV	(%)	19	18	25	29	38	38	38	34	42	54	31	28	104	54	18	33
				SVI		145	131	190	218	285	290	280	246	302	373	239	202	104	373	131	242
		MLDO	(mg/L)	入口	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	104	0.2	0.0	0.1	
				出口	1.8	1.6	1.5	1.6	1.8	1.5	1.5	1.5	1.5	1.9	1.9	1.8	104	1.9	1.5	1.7	
		ORP	(mV)	入口	23	13	-25	5	2	-13	17	23	23	24	23	27	104	27	-25	12	
				出口	154	151	136	125	134	146	164	179	156	161	169	186	104	186	125	155	
		系	返送汚泥	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
				pH		6.5	6.5	6.5	6.5	6.4	6.5	6.5	6.6	6.4	6.5	6.4	6.4	104	6.6	6.4	6.5
				RSSS	(mg/L)	6,260	6,670	6,680	6,180	6,520	7,200	7,500	7,670	8,090	7,270	7,870	7,630	104	8,090	6,180	7,130
RSVSS	(mg/L)			5,070	5,440	5,370	4,850	5,220	5,810	6,050	6,190	6,550	5,930	6,400	6,150	104	6,550	4,850	5,750		
RSVSS/RSSS	(%)			81.0	81.4	80.4	78.4	80.0	80.7	80.6	80.7	80.9	81.6	81.3	80.6	104	81.6	78.4	80.6		
SV	(%)			96	91	96	100	100	100	100	100	100	100	100	100	104	100	91	99		
SVI				156	137	145	164	154	140	135	132	124	141	129	133	104	164	124	141		

(注)年最大、年最小、年平均はそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

(5) 水質管理状況

施設	年 月	令和3年4月					令和3年5月					令和3年6月					
		A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	151,613					167,885					154,722					
	場内返送水量 (m ³ /日)	10,155					11,063					11,026					
	滞留時間(注1) (時間)	0.6					0.5					0.6					
	揚水量 (m ³ /日)	151,946					167,912					154,743					
最沈殿池	簡易処理量 (m ³ /日)	16,841		48,170	35,699	66,562	16,815		53,579	42,713	70,513	16,880		45,807	45,516	63,692	
	生汚泥量 (m ³ /日)	94		275	212	398	96		273	226	399	93		277	277	397	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	41.5		78.6	78.3	77.7	40.9		72.5	81.2	71.7	42.4		85.0	82.7	86.4	
	沈殿時間 (時間)	1.4		0.8	0.8	0.8	1.5		0.9	0.8	0.9	1.4		0.7	0.7	0.7	
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	16,746		47,894	35,486	66,163	16,719		53,305	42,487	70,114	16,787		45,529	45,239	63,294	
	返送汚泥量 (m ³ /日)	8,412		9,275	9,274	12,825	8,420		10,282	9,258	13,603	8,413		8,738	8,675	12,135	
	返送率 (%)	50.3		19.3	26.5	19.4	50.4		19.3	22.1	19.4	50.1		19.2	19.2	19.2	
	循環水量 (m ³ /日)	0		32,900	24,197	34,625	0		26,244	20,193	27,139	0		11,841	11,595	15,278	
	循環率 (%)	0.0		74.5	73.1	55.1	0.0		53.1	51.8	40.9	0.0		25.9	25.5	24.3	
	滞留時間(Q) (時間)	11.5		9.7	9.7	10.0	11.5		8.6	8.7	9.5	11.4		9.8	9.9	10.3	
	滞留時間(Q+R) (時間)	7.6		8.1	7.7	8.4	7.6		7.2	7.1	7.9	7.6		8.2	8.3	8.6	
	空気量 (m ³ /日)	46,576		167,564	133,153	202,215	45,605		170,912	139,369	190,111	50,013		177,017	178,451	190,792	
	下水量当り空気倍率 (倍)	2.8		3.6	3.9	3.1	2.7		3.3	3.4	2.8	3.0		3.9	4.0	3.0	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	38.3		37.7	36.7	29.8	51.7		46.3	47.4	36.1	52.6		47.2	46.9	41.9	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	1.0		0.4	0.3	0.6	1.5		0.3	0.4	0.8	0.7		0.8	0.7	0.5	
	活	MLSS (mg/L)	1,290		1,270	1,350	1,320	1,220		1,310	1,350	1,340	1,210		1,290	1,240	1,320
		SV (%)	20		26	19	19	16		29	23	18	16		35	30	25
	汚	SVI	151		206	143	145	133		219	168	131	130		269	238	190
RSSS (mg/L)		3,820		7,750	5,360	6,260	3,750		7,530	7,780	6,670	3,600		7,610	7,250	6,680	
性	MLDO 入口 (mg/L)	0.0		0.0	0.0	0.1	0.1		0.0	0.0	0.2	0.0		0.0	0.0	0.1	
	MLDO 出口 (mg/L)	1.6		1.4	1.6	1.8	1.8		1.7	1.5	1.6	1.5		1.4	1.5	1.5	
SRT (日)	8.5		11.1	13.7	10.9	8.5		16.0	12.0	12.2	9.7		14.5	14.2	11.8		
S A (日)	23.1		13.4	14.7	13.6	26.2		12.4	12.7	13.5	22.3		15.4	12.1	13.5		
BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.13		0.22	0.21	0.20	0.09		0.15	0.15	0.15	0.11		0.17	0.18	0.15		
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.17		0.26	0.27	0.27	0.12		0.21	0.21	0.21	0.13		0.22	0.22	0.19		
Ca・t (MLSS × 滞留時間)	14,807		12,331	13,337	13,489	14,046		10,754	10,953	12,037	13,746		12,505	12,354	13,695		
PAC注入率 (mg/L)			0.84						0.50					0.16			
最沈殿池	終沈流出量 (m ³ /日)	16,430		47,599	35,240	65,622	16,421		53,055	42,171	69,641	16,483		45,250	44,954	62,845	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	316		296	247	542	298		268	316	473	305		280	285	450	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	16.8		19.4	19.2	23.8	16.8		21.7	21.3	25.3	16.8		18.5	18.4	22.8	
	越流負荷 (m ³ /m・日)	66.3		56.1	55.4	116.5	66.2		62.6	61.6	123.7	66.5		53.4	53.0	111.6	
	沈殿時間 (時間)	4.3		5.2	5.2	4.1	4.3		4.6	4.6	3.9	4.3		5.2	5.3	4.2	
急過速池	処理水量 (m ³ /日)	140,973					146,626					159,457					
	滞留時間 (時間)	0.07					0.07					0.07					
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	326.3					339.4					369.1					
塩混和池	放流量 1 (m ³ /日)	151,397					167,751					154,616					
	塩素注入率 (mg/L)	2.4					2.4					2.3					
	滞留時間 (時間)	0.4					0.3					0.4					
	放流量 2(注2) (m ³ /日)	1,314					1,421					1,408					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	年 月	項 目	令和3年7月					令和3年8月					令和3年9月				
			A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)		170,777					202,885					160,392				
	場内返送水量 (m ³ /日)		11,286					11,082					10,975				
	滞留時間(注1) (時間)		0.5					0.5					0.5				
	揚水量 (m ³ /日)		171,571					203,455					161,276				
最 初 沈 殿 池	簡易処理量 (m ³ /日)	16,975		51,446	50,998	68,178	17,903		60,217	58,955	76,925	15,471	24,805	46,998	25,117	64,909	
	生汚泥量 (m ³ /日)	97		273	275	398	99		273	275	395	99	140	271	150	399	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	41.1		73.7	76.1	77.0	39.5		82.4	80.8	80.2	38.1	85.4	80.0	84.0	79.8	
	沈殿時間 (時間)	1.5		0.9	0.8	0.8	1.6		0.8	0.8	0.8	1.6	0.7	0.8	0.7	0.8	
生 物 反 応 タ ン ク	高級処理量 (m ³ /日)	16,878		51,172	50,722	67,779	17,803		59,944	58,679	76,529	15,372	24,664	46,727	24,967	64,509	
	返送汚泥量 (m ³ /日)	8,391		9,843	9,757	13,088	8,527		11,691	11,430	14,943	7,706	9,414	8,956	4,774	12,382	
	返送率 (%)	49.7		19.2	19.2	19.3	48.5		19.4	19.4	19.4	50.1	38.4	19.2	19.1	19.2	
	循環水量 (m ³ /日)	0		884	878	1,176	0		5,608	11,268	11,580	0	0	0	0	0	
	循環率 (%)	0.0		1.8	1.8	1.8	0.0		4.7	10.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	滞留時間(Q) (時間)	11.4		9.0	9.1	9.7	11.0		8.2	8.3	9.0	12.5	9.2	9.7	9.6	10.2	
	滞留時間(Q+R) (時間)	7.6		7.5	7.6	8.2	7.4		6.9	7.0	7.6	8.3	6.7	8.1	8.0	8.5	
	空気量 (m ³ /日)	46,633		194,480	214,350	190,926	39,798		179,449	194,981	181,507	39,006	84,148	179,141	103,632	191,587	
	下水量当り空気倍率 (倍)	2.8		3.9	4.4	2.9	2.3		3.3	3.7	2.6	2.6	3.4	3.9	4.2	3.0	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	36.9		41.3	41.4	29.3	44.8		46.8	41.6	32.7	53.3	53.0	35.4	52.0	39.8	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	0.7		0.4	0.3	0.4	1.4		0.4	0.4	0.6	1.2	0.7	0.5	1.1	0.6	
	活 性 汚 泥	MLSS (mg/L)	1,060		1,280	1,270	1,320	1,060		1,310	1,270	1,330	1,270	1,250	1,310	1,230	1,310
	性 SV	(%)	12		32	31	29	17		34	31	38	22	36	32	29	38
	汚 泥	SVI	113		252	247	218	161		261	247	285	174	281	244	235	290
	性 MLDO 入口	(mg/L)	3,290		6,890	6,850	6,180	3,260		7,980	6,820	6,520	3,760	4,240	8,790	7,140	7,200
	状 MLDO 出口	(mg/L)	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
		SRT (日)	10.7		11.2	10.9	13.9	11.4		11.7	11.4	15.7	12.6	12.1	10.1	8.0	12.2
	S A (日)	26.0		11.9	9.8	12.6	34.7		13.2	9.3	14.2	45.4	17.9	14.7	10.6	16.1	
	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.16		0.24	0.26	0.22	0.10		0.18	0.21	0.15	0.09	0.16	0.23	0.19	0.15	
	BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.17		0.31	0.32	0.29	0.11		0.23	0.26	0.20	0.11	0.19	0.28	0.23	0.19	
	Ca・t(MLSS × 滞留時間)	12,150		11,120	11,297	12,654	11,985		10,953	10,774	12,307	15,853	11,098	12,971	12,392	13,348	
	PAC注入率 (mg/L)			0.24					0.52					0.57			
最 初 沈 殿 池	終沈流出量 (m ³ /日)	16,625		50,830	50,383	67,368	17,557		59,668	58,384	76,159	15,161	24,469	46,423	24,763	64,111	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	253		342	340	412	246		276	295	370	212	258	304	205	398	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	17.0		20.8	20.6	24.5	17.9		24.4	23.9	27.7	15.5	19.5	19.0	19.1	23.3	
	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	67.0		59.9	59.4	119.6	70.8		70.4	68.8	135.2	61.1	58.0	54.7	55.3	113.8	
	沈殿時間 (時間)	4.2		4.8	4.8	4.0	4.1		4.4	4.4	3.7	4.7	5.1	5.1	5.1	4.2	
急 過 速 池	処理水量 (m ³ /日)			149,523					142,703					161,163			
	滞留時間 (時間)			0.07					0.08					0.06			
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)			346.1					330.3					373.1			
塩 混 和 池	放流量 1 (m ³ /日)			170,603					202,726					160,451			
	塩素注入率 (mg/L)			2.2					2.2					2.1			
	滞留時間 (時間)			0.3					0.3					0.3			
	放流量 2(注2) (m ³ /日)			1,413					1,388					1,396			

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	項目	令和3年10月					令和3年11月					令和3年12月				
		A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	139,367					136,067					139,603				
	場内返送水量 (m ³ /日)	11,120					11,171					11,178				
	滞留時間(注1) (時間)	0.6					0.6					0.6				
	揚水量 (m ³ /日)	140,529					137,000					140,751				
最沈殿池	簡易処理量 (m ³ /日)	14,364	23,587	39,641	20,643	57,899	16,459	20,790	40,520	27,735	60,434	16,819		43,388	33,090	63,361
	生汚泥量 (m ³ /日)	96	141	275	139	398	96	136	276	187	397	96		274	212	398
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	36.1	85.1	72.0	76.5	79.0	41.4	80.7	75.1	76.9	82.3	42.3		74.4	75.7	83.0
	沈殿時間 (時間)	1.7	0.7	0.8	0.8	0.8	1.5	0.8	0.8	0.8	0.8	1.4		0.8	0.8	0.8
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	14,268	23,445	39,366	20,503	57,500	16,363	20,654	40,244	27,547	60,037	16,722		43,113	32,877	62,962
	返送汚泥量 (m ³ /日)	7,174	9,443	7,583	3,910	11,086	8,229	8,805	7,732	5,260	11,548	8,390		8,249	6,363	12,133
	返送率 (%)	50.3	40.3	19.2	19.1	19.3	50.3	42.8	19.2	19.1	19.2	50.2		19.1	19.4	19.3
	循環水量 (m ³ /日)	0	775	2,221	1,011	3,471	0	1,915	12,356	8,689	16,032	0		34,609	25,236	36,712
	循環率 (%)	0.0	3.2	5.4	4.9	6.0	0.0	9.6	30.3	29.1	26.4	0.0		82.5	78.9	59.1
	滞留時間(Q) (時間)	13.5	9.5	11.4	10.9	11.3	11.7	10.2	11.1	10.8	10.9	11.5		10.4	10.2	10.3
	滞留時間(Q+R) (時間)	8.9	6.8	9.5	9.1	9.5	7.8	7.1	9.3	9.1	9.1	7.6		8.7	8.6	8.7
	空気量 (m ³ /日)	37,585	96,927	176,425	95,274	197,111	46,910	89,508	171,714	119,277	213,032	47,005		166,300	115,563	200,782
	下水量当り空気倍率 (倍)	2.6	4.1	4.5	4.7	3.4	2.9	4.3	4.3	4.4	3.6	2.8		3.9	3.5	3.2
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	42.8	57.3	61.2	46.9	39.7	45.4	53.5	49.5	39.9	33.8	38.1		30.1	28.8	29.8
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	0.7	0.7	0.7	0.5	0.6	1.2	1.0	0.7	0.3	0.5	1.0		0.4	0.3	0.6
	活 MLSS (mg/L)	1,270	1,330	1,260	1,240	1,350	1,320	1,400	1,290	1,290	1,370	1,340		1,320	1,370	1,390
	性 SV (%)	25	46	27	30	38	28	43	33	33	34	23		41	41	42
	汚 SVI	195	345	214	242	280	214	311	258	256	246	172		312	297	302
	泥 RSSS (mg/L)	3,690	3,980	7,970	7,040	7,500	4,040	4,250	8,410	7,340	7,670	4,290		9,010	8,070	8,090
	性 MLDO 入口 (mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0		0.0	0.0	0.1
	状 MLDO 出口 (mg/L)	1.4	1.8	1.4	1.6	1.5	1.2	2.3	1.3	1.7	1.5	1.5		1.4	1.6	1.5
SRT (日)	13.8	9.6	11.8	11.8	14.5	8.1	11.2	13.0	13.4	11.6	9.2		11.1	13.3	10.2	
S A (日)	45.8	20.0	22.0	12.5	18.6	35.7	20.6	21.9	11.0	16.1	37.0		16.6	11.9	15.4	
BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.10	0.15	0.14	0.19	0.14	0.11	0.15	0.15	0.20	0.18	0.11		0.23	0.23	0.18	
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.12	0.19	0.17	0.24	0.19	0.14	0.19	0.20	0.26	0.25	0.15		0.32	0.32	0.25	
Ca・t(MLSS × 滞留時間)	16,926	12,397	13,823	13,112	15,108	15,628	13,822	13,830	13,798	14,697	15,234		13,912	14,023	14,577	
PAC注入率 (mg/L)	0.97					1.50					1.20					
最沈殿池	終沈流出量 (m ³ /日)	14,038	23,135	39,091	20,364	57,119	16,046	20,351	39,972	27,366	59,567	16,431		42,829	32,659	62,498
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	230	311	276	140	382	317	303	272	181	470	292		285	218	465
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	14.3	18.4	16.0	16.6	21.9	16.4	17.1	16.3	16.7	21.6	16.8		17.5	17.7	22.7
	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	56.6	54.8	46.1	48.0	107.0	64.7	51.0	47.1	48.2	105.8	66.2		50.5	51.0	111.0
	沈殿時間 (時間)	5.0	5.2	6.1	5.8	4.4	4.4	5.6	5.9	5.8	4.5	4.3		5.5	5.5	4.2
急過速池	処理水量 (m ³ /日)	145,800					146,607					143,335				
	滞留時間 (時間)	0.07					0.07					0.07				
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	337.5					339.4					331.8				
塩混和池	放流量 1 (m ³ /日)	139,220					136,210					139,494				
	塩素注入率 (mg/L)	2.3					2.3					2.3				
	滞留時間 (時間)	0.4					0.4					0.4				
	放流量 2(注2) (m ³ /日)	1,383					1,386					1,380				

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	年 月	項 目	令和4年1月					令和4年2月					令和4年3月					
			A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量	(m ³ /日)	133,175					130,281					134,884					
	場内返送水量	(m ³ /日)	11,403					10,717					10,444					
	滞留時間(注1)	(時間)	0.6					0.7					0.6					
	揚水量	(m ³ /日)	134,420					131,125					135,722					
最 初 沈 殿 池	簡易処理量	(m ³ /日)	16,701		40,972	31,856	60,785	16,791		39,422	30,718	59,669	16,233	19,665	40,371	31,144	47,985	
	生汚泥量	(m ³ /日)	95		276	208	396	96		273	207	404	96	171	273	208	333	
	水面積負荷	(m ³ /m ² ・日)	42.0		76.3	79.8	84.4	42.2		74.7	77.6	84.3	40.8	72.3	73.5	75.7	79.0	
	沈殿時間	(時間)	1.4		0.8	0.8	0.7	1.4		0.8	0.8	0.7	1.5	0.8	0.8	0.8	0.8	
生 物 反 応 タ ン ク	高級処理量	(m ³ /日)	16,605		40,695	31,647	60,389	16,695		39,149	30,511	59,265	16,136	19,493	40,098	30,936	47,652	
	返送汚泥量	(m ³ /日)	8,336		9,089	7,463	13,458	8,347		7,479	5,924	11,477	8,072	9,202	7,757	6,122	9,165	
	返送率	(%)	50.2		22.5	23.6	22.5	50.0		19.1	19.4	19.4	50.0	47.2	19.3	19.8	19.2	
	循環水量	(m ³ /日)	0		44,273	31,789	43,652	0		33,768	24,315	35,485	0	12,627	31,759	23,340	27,492	
	循環率	(%)	0.0		109.0	100.4	72.6	0.0		86.2	79.5	59.9	0.0	65.3	79.5	75.8	57.8	
	滞留時間(Q)	(時間)	11.6		10.9	10.5	10.8	11.5		11.4	10.9	11.0	11.9	11.6	11.1	10.8	11.1	
	滞留時間(Q+R)	(時間)	7.7		9.0	8.6	8.8	7.7		9.5	9.2	9.2	7.9	7.9	9.3	9.0	9.3	
	空気量	(m ³ /日)	46,867		158,467	127,036	199,581	50,887		157,410	126,647	201,573	50,874	54,653	165,174	115,129	162,844	
	下水量当り空気倍率	(倍)	2.8		3.9	4.0	3.3	3.0		4.0	4.2	3.4	3.2	2.8	4.1	3.7	3.4	
	除去BOD当り空気倍率	(倍)	38.4		35.9	31.8	27.3	39.1		38.8	35.0	26.4	30.5	24.4	44.9	35.5	38.3	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量	(kg/kg)	1.6		0.5	0.5	0.4	1.2		0.5	0.4	0.4	0.8	0.3	0.6	0.5	0.6	
	活 性 汚 泥 性 状	MLSS	(mg/L)	1,440		1,400	1,430	1,450	1,350		1,320	1,280	1,320	1,390	1,270	1,410	1,400	1,380
		SV	(%)	26		53	43	54	22		33	28	31	20	28	32	36	28
		SVI		181		378	301	373	159		253	217	239	142	218	228	260	202
RSSS		(mg/L)	4,320		7,890	7,650	7,270	4,110		7,530	6,760	7,870	4,170	4,000	7,910	7,270	7,630	
MLDO 入口		(mg/L)	0.0		0.1	0.1	0.1	0.0		0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	
MLDO 出口		(mg/L)	0.9		2.0	1.8	1.9	1.3		1.8	1.7	1.9	1.0	2.3	2.0	1.5	1.8	
SRT		(日)	7.6		10.2	11.3	9.5	8.0		11.7	14.6	9.5	9.5	9.3	15.0	16.0	11.0	
S A		(日)	30.8		19.8	14.4	13.9	28.2		18.6	16.0	15.1	24.4	16.3	19.2	14.3	13.2	
BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.11		0.19	0.21	0.21	0.12		0.18	0.21	0.23	0.15	0.21	0.14	0.17	0.16	
BOD-容積負荷		(kg/m ³ ・日)	0.15		0.25	0.30	0.29	0.17		0.23	0.27	0.30	0.20	0.25	0.20	0.24	0.22	
Ca・t(MLSS × 滞留時間)		16,693		15,025	14,870	15,423	15,591		14,706	14,184	14,446	16,423	13,973	15,196	14,610	15,109		
PAC注入率	(mg/L)			1.3						0.79					0.72			
最 初 沈 殿 池	終沈流出量	(m ³ /日)	16,276		40,332	31,375	59,853	16,379		38,876	30,313	58,811	15,849	19,269	39,821	30,738	47,305	
	余剰汚泥量	(m ³ /日)	330		364	272	537	316		273	198	454	288	257	277	199	347	
	水面積負荷	(m ³ /m ² ・日)	16.6		16.5	17.0	21.7	16.7		15.9	16.5	21.4	16.2	15.3	16.5	16.7	21.8	
	越流負荷	(m ³ /m・日)	65.6		47.6	48.9	106.3	66.1		45.8	47.7	104.4	63.9	45.7	47.5	48.3	106.7	
	沈殿時間	(時間)	4.3		5.8	5.7	4.4	4.3		6.1	5.8	4.5	4.5	6.4	5.9	5.7	4.4	
急 過 速 池	処理水量	(m ³ /日)	144,481					138,457					143,348					
	滞留時間	(時間)	0.07					0.07					0.07					
	容積負荷	(m ³ /m ³ ・日)	334.4					320.5					331.8					
塩 混 和 池	放流量 1	(m ³ /日)	133,105					130,166					134,865					
	塩素注入率	(mg/L)	2.3					2.4					2.5					
	滞留時間	(時間)	0.4					0.4					0.4					
	放流量 2(注2)	(m ³ /日)	1,345					1,391					1,408					

(注1)揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2)放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3)各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	項目	年間平均値(注4)				
		A系	B系	C系	D系	E系
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	151,804				
	場内返送水量 (m ³ /日)	10,968				
	滞留時間(注1) (時間)	0.6				
	揚水量 (m ³ /日)	152,538				
最沈殿池	簡易処理量 (m ³ /日)	16,521	22,212	45,878	36,182	63,409
	生汚泥量 (m ³ /日)	96	147	274	215	393
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	40.7	80.9	76.5	78.8	80.4
	沈殿時間 (時間)	1.5	0.8	0.8	0.8	0.8
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	16,425	22,064	45,603	35,967	63,016
	返送汚泥量 (m ³ /日)	8,201	9,216	8,890	7,351	12,320
	返送率 (%)	50.0	42.2	19.5	20.5	19.6
	循環水量 (m ³ /日)	0	3,829	19,705	15,209	21,054
	循環率 (%)	0.0	19.5	46.1	44.2	34.4
	滞留時間(Q) (時間)	11.8	10.1	10.1	10.0	10.3
	滞留時間(Q+R) (時間)	7.8	7.1	8.4	8.3	8.7
	空気量 (m ³ /日)	45,647	81,309	172,004	138,572	193,505
	下水量当り空気倍率 (倍)	2.8	3.7	3.9	4.0	3.1
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	42.7	47.1	42.9	40.3	33.7
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	1.1	0.7	0.5	0.5	0.5
	活性MLSS (mg/L)	1,270	1,310	1,310	1,310	1,350
	活性SV (%)	21	38	34	31	33
	汚泥SVI	160	289	258	238	242
	活性RSSS (mg/L)	3,840	4,120	7,940	7,110	7,130
	活性MLDO 入口 (mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	活性MLDO 出口 (mg/L)	1.4	2.1	1.6	1.6	1.7
	SRT (日)	9.8	10.6	12.3	12.6	11.9
	S A (日)	31.6	18.7	16.6	12.4	14.7
	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.12	0.17	0.19	0.20	0.18
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.15	0.21	0.24	0.26	0.24	
Ca・t(MLSS × 滞留時間)	14,787	12,338	13,431	13,249	13,853	
PAC注入率 (mg/L)	0.78					
最沈殿池	終沈流出量 (m ³ /日)	16,141	21,806	45,312	35,726	62,575
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	284	282	293	241	442
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	16.5	17.6	18.5	18.6	23.2
	越流負荷 (m ³ /m・日)	65.0	52.4	53.5	53.8	113.5
	沈殿時間 (時間)	4.4	5.6	5.4	5.3	4.2
急過池	処理水量 (m ³ /日)	146,873				
	滞留時間 (時間)	0.07				
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	340.0				
塩素混和池	放流量1 (m ³ /日)	151,717				
	塩素注入率 (mg/L)	2.3				
	滞留時間 (時間)	0.4				
	放流量2(注2) (m ³ /日)	1,386				

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を求めたものを年間で平均した。

(注4) 年間平均値は月平均の平均を表す。

(6) 流入下水・放流水質の経年変化

試料名 試験項目			流入下水										
			29年度		30年度		31年度		令和2年度		令和3年度		
			年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	
p	H		7.7	7.3	7.6	7.2	7.7	7.3	7.6	7.3	7.6	7.3	
		(年最小)	(6.9)		(6.9)		(6.9)		(7.0)		(6.9)		
B	O	D	(mg/L)	204	136	175	124	177	125	148	118	207	125
S		S	(mg/L)	150	108	136	97	162	92	126	85	144	90
大腸菌群数			(個/cm ³)	570,000	170,000	510,000	160,000	520,000	170,000	440,000	150,000	240,000	140,000
全窒素			(mg/L)	28.1	23.2	38.6	25.4	29.3	24.3	26.7	22.6	28.1	23.4
全りん			(mg/L)	3.41	2.46	3.76	2.69	3.29	2.66	3.17	2.51	3.40	2.59
カドミウム			(mg/L)	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.001	< 0.001
シアン			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
有機りん			(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
鉛			(mg/L)	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	0.010	< 0.006
六価クロム			(mg/L)	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	0.97	0.19	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04
ひ素			(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
総水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
アルキル水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
P	C	B	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
トリクロロエチレン			(mg/L)	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
テトラクロロエチレン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シクロロメタン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
四塩化炭素			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-シクロロエタン			(mg/L)	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
1,1-シクロロエチレン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シス-1,2-シクロロエチレン			(mg/L)	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1,1,1-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
1,1,2-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
1,3-シクロプロピレン			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
チウラム			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
シマジン			(mg/L)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
チオベンカルブ			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
ベンゼン			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
セレン			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
ほう素			(mg/L)	0.13	0.10	0.12	0.09	0.11	0.10	0.13	0.09	0.09	0.08
ふっ素			(mg/L)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	0.2	< 0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
アンモニア性窒素等含有量			(mg/L)	17.0	13.7	30.0	14.9	18.5	14.7	18.9	14.6	20.4	15.2
1,4-ジオキサン			(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
ダイオキシン類			(pg-TEQ/L)	0.35	0.35	0.52	0.52	0.14	0.14	0.031	0.031	0.058	0.058
油分(鉱油類含有量)			(mg/L)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
油分(動植物油脂類含有量)			(mg/L)	22	9.0	25	12	18	15	13	11	18	15
フェノール類			(mg/L)	< 0.02	< 0.02	0.07	0.02	0.05	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03
銅			(mg/L)	0.03	< 0.02	0.04	0.02	0.06	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03
亜鉛			(mg/L)	0.08	0.04	0.11	0.05	0.07	0.07	0.07	0.06	0.08	0.06
溶解性鉄			(mg/L)	0.23	0.10	0.24	0.11	0.22	0.20	0.21	0.17	0.22	0.19
溶解性マンガン			(mg/L)	0.07	0.03	0.09	0.03	0.06	0.05	0.07	0.05	0.06	0.05
全クロム			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	1.3	0.26	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
ニッケル			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
硫酸イオン			(mg/L)	28.9	22.9	29.5	25.1	29.1	24.6	29.4	24.5	27.9	23.6
よう素消費量			(mg/L)	13.7	7.1	12.6	8.7	11.7	7.6	8.7	7.0	11.6	6.8

(注) 年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。

試料名 年度 試験項目			放 流 水										
			29年度		30年度		31年度		令和2年度		令和3年度		
			年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	
p	H	(年最小)	7.6	7.0	7.3	6.8	7.8	7.0	7.4	6.9	7.2	7.0	
		(6.6)		(6.4)		(6.7)		(6.7)		(6.7)			
B	O	D	(mg/L)	5.3	2.6	8.0	2.4	25.7	3.9	5.2	2.1	5.1	2.5
S		S	(mg/L)	1	< 1	6	< 1	7	< 1	2	< 1	4	< 1
大腸菌群数			(個/cm ³)	14	1	9	1	14	0	10	0	120	3
全窒素			(mg/L)	9.9	8.2	12.9	8.8	23.2	9.9	10.1	7.7	10.0	7.8
全りん			(mg/L)	1.96	1.26	2.14	1.22	1.85	1.26	1.90	1.20	1.88	1.10
カドミウム			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
シアニン			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
有機りん			(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
鉛			(mg/L)	0.014	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006
六価クロム			(mg/L)	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	0.18	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04
ひ素			(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
総水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
アルキル水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
P	C	B	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
トリクロロエチレン			(mg/L)	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
テトラクロロエチレン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シクロロメタン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
四塩化炭素			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-シクロロエタン			(mg/L)	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
1,1-シクロロエチレン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シス-1,2-シクロロエチレン			(mg/L)	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1,1,1-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
1,1,2-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
1,3-シクロプロピレン			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
チウラム			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
シマジン			(mg/L)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
チオベンカルブ			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
ベンゼン			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
セレン			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
ほう素			(mg/L)	0.13	0.10	0.11	0.09	0.11	0.10	0.11	0.09	0.10	0.08
ふっ素			(mg/L)	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
アンモニア性窒素等含有量			(mg/L)	8.7	7.0	11.4	7.4	9.9	7.6	9.3	7.0	9.2	7.2
1,4-ジオキサン			(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
ダイオキシン類			(pg-TEQ/L)	0.00023	0.00023	0.00006	0.00006	0.00035	0.00035	0.00018	0.00018	0.00022	0.00022
油分(鉱油類含有量)			(mg/L)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
油分(動植物油脂類含有量)			(mg/L)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
フェノール類			(mg/L)	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
銅			(mg/L)	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
亜鉛			(mg/L)	0.06	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03
溶解性鉄			(mg/L)	0.1	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08
溶解性マンガン			(mg/L)	0.08	0.03	0.05	0.03	0.06	0.03	0.05	0.03	0.05	0.04
全クロム			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	0.28	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
ニッケル			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
陰イオン界面活性剤			(mg/L)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
非イオン界面活性剤			(mg/L)	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
COD汚濁負荷量			(kg/日)	3318.6	1127.2	5569.7	1138.3	2304.9	1047.1	1711.9	932.8	3148.5	903.8
T-N汚濁負荷量			(kg/日)	3332.0	1048.7	3963.1	1043.2	2841.8	1107.7	1758.4	1028.4	2299.5	972.3
T-P汚濁負荷量			(kg/日)	318.45	137.58	577.99	134.78	474.11	130.51	302.13	133.70	457.87	125.71

(注) 年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。